



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月31日

上場会社名 明星工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1976 URL https://www.meisei-kogyo.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長CEO (氏名) 大谷 壽輝
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 山本 進 TEL 06-6447-0275
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	10,110	△3.6	699	△24.1	777	△23.2	495	△27.7
2020年3月期第1四半期	10,490	△10.4	922	△24.0	1,011	△25.2	685	△24.0

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 508百万円 (△27.2%) 2020年3月期第1四半期 699百万円 (△18.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	9.67	—
2020年3月期第1四半期	13.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	64,995	50,264	76.8	973.63
2020年3月期	66,324	50,783	76.0	983.89

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 49,913百万円 2020年3月期 50,439百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	10.00	—	12.00	22.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	26,000	8.2	2,800	3.9	2,900	1.1	2,000	2.9	39.01
通期	55,000	3.6	5,600	△13.1	5,750	△17.8	3,950	△16.1	77.05

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	59,386,718株	2020年3月期	59,386,718株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	8,121,256株	2020年3月期	8,121,256株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	51,265,462株	2020年3月期1Q	52,227,633株

(注) 期末自己株式数には役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めて記載しております。また、期中平均株式数（四半期累計）の算定に当たり、その計算において控除する自己株式に、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策として政府が緊急事態宣言を全国に発令し、人や物の動きが大幅に制限されるなか、国内外における企業活動も多大な影響を受け、先行きの見通しがつかない状況が続きました。同宣言の解除及び経済活動の段階的な再開に伴い改善の兆しはみられるものの、感染拡大の収束時期は未だ見通せず、コロナ危機以前から続いてきた米中貿易摩擦等の国際的問題もあり、世界経済の不安定化に更に拍車がかかることが懸念されます。

このような経済状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間の受注高は、国内外における受注案件がやや減少したこと等により、10,919百万円（前年同期比3.4%減）の計上となりました。売上高は、ボイラ事業の前期繰越案件及び建設工事業の環境関連工事が堅調に推移しましたが、受注額の減少もあり、10,110百万円（同3.6%減）の計上となりました。

また、利益面につきましては、売上高の減少及び人手不足等によるコスト増加等が影響し、営業利益は699百万円（前年同期比24.1%減）、経常利益は777百万円（同23.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は495百万円（同27.7%減）の計上となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①建設工事業

国内の環境関連工事が堅調に推移しましたが、国内外における工事案件の減少等により、売上高は8,458百万円（前年同期比9.8%減）の計上にとどまりました。また、売上高の減少及び人手不足等によるコスト負担の増加等により、セグメント利益は644百万円（同29.6%減）の計上にとどまりました。

②ボイラ事業

前期繰越案件の引渡しが進捗し、売上高は1,652百万円（前年同期比48.4%増）の計上となりました。セグメント利益は売上高の増加に伴い53百万円（前年同期は4百万円）の計上となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は43,943百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,274百万円減少いたしました。主な要因は未成工事支出金の増加1,767百万円、現金預金の増加485百万円、受取手形・完成工事未収入金等の減少3,763百万円であります。固定資産は21,052百万円となり、前連結会計年度末に比べ54百万円減少いたしました。主な要因は投資有価証券の増加120百万円、有形固定資産の減少30百万円、投資不動産の減少11百万円です。

この結果、資産合計は64,995百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,328百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は10,952百万円となり、前連結会計年度末に比べ794百万円減少いたしました。主な要因は未成工事受入金の増加556百万円、賞与引当金の増加288百万円、支払手形・工事未払金等の減少934百万円、未払法人税等の減少748百万円です。固定負債は3,779百万円となり、前連結会計年度末に比べ14百万円減少いたしました。主な要因は役員株式付引当金の増加7百万円、退職給付引当金の減少26百万円です。

この結果、負債合計は14,731百万円となり、前連結会計年度末に比べ809百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は50,264百万円となり、前連結会計年度末に比べ519百万円減少いたしました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加495百万円、剰余金の配当による減少1,028百万円です。

この結果、自己資本比率は76.8%（前連結会計年度末は76.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動への影響の収束が見通せない中、今後も予断を許さない状況が続くことが予想されます。当社事業環境においても、労務情勢の変化、仕入れの困難化、営業案件の中止や延期等、同感染症拡大が与える影響を注視していく必要がありますが、現時点においては、2020年5月8日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はございません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。修正が必要となった場合は速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	19,391	19,876
受取手形・完成工事未収入金等	22,940	19,176
有価証券	300	401
未成工事支出金	1,602	3,370
商品及び製品	230	253
原材料及び貯蔵品	444	414
その他	359	483
貸倒引当金	△50	△33
流動資産合計	45,218	43,943
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	9,967	9,976
機械・運搬具	4,780	4,769
土地	11,160	11,160
その他	1,384	1,446
減価償却累計額	△11,959	△12,050
有形固定資産合計	15,333	15,302
無形固定資産	67	64
投資その他の資産		
投資有価証券	2,849	2,969
投資不動産	2,099	2,087
退職給付に係る資産	24	27
繰延税金資産	239	230
その他	530	454
貸倒引当金	△37	△85
投資その他の資産合計	5,705	5,684
固定資産合計	21,106	21,052
資産合計	66,324	64,995

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,469	6,535
買掛金	554	484
短期借入金	710	710
未払法人税等	1,059	310
未成工事受入金	125	682
賞与引当金	434	722
役員賞与引当金	83	—
完成工事補償引当金	29	53
工事損失引当金	6	3
その他	1,273	1,450
流動負債合計	11,747	10,952
固定負債		
長期借入金	250	250
退職給付に係る負債	631	604
役員退職慰労引当金	145	150
役員株式給付引当金	46	53
繰延税金負債	1,808	1,807
再評価に係る繰延税金負債	483	483
資産除去債務	16	16
その他	411	413
固定負債合計	3,793	3,779
負債合計	15,540	14,731
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,889	6,889
資本剰余金	1,179	1,179
利益剰余金	44,058	43,525
自己株式	△3,350	△3,350
株主資本合計	48,776	48,243
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	440	550
土地再評価差額金	958	958
為替換算調整勘定	352	245
退職給付に係る調整累計額	△88	△84
その他の包括利益累計額合計	1,662	1,669
非支配株主持分	344	350
純資産合計	50,783	50,264
負債純資産合計	66,324	64,995

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
完成工事高	10,490	10,110
完成工事原価	8,425	8,246
完成工事総利益	2,064	1,863
販売費及び一般管理費	1,142	1,164
営業利益	922	699
営業外収益		
受取利息	12	9
受取配当金	72	70
不動産賃貸料	58	63
その他	11	5
営業外収益合計	155	148
営業外費用		
支払利息	1	1
不動産賃貸原価	36	34
為替差損	25	32
その他	2	2
営業外費用合計	65	71
経常利益	1,011	777
税金等調整前四半期純利益	1,011	777
法人税、住民税及び事業税	309	317
法人税等調整額	10	△41
法人税等合計	319	275
四半期純利益	692	501
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	685	495

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	692	501
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34	110
為替換算調整勘定	40	△107
退職給付に係る調整額	1	3
その他の包括利益合計	7	6
四半期包括利益	699	508
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	692	502
非支配株主に係る四半期包括利益	6	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の拡大は、経済活動に広く影響を与える事象であり、当社グループの主要な納入先である製造企業への生産需要にも波及しております。しかし、それらが当社グループに及ぼす影響や当感染症の収束時期を合理的に予測することは現時点においては困難であります。そのため、当第1四半期連結会計期間の末日時点及び現時点において入手可能な外部情報等を踏まえ、当連結会計年度(2021年3月期)の一定期間にわたり当感染症の影響が継続し、年度後半にはある程度回復するとの仮定に基づき、完成工事高及び完成工事原価の計上、固定資産の減損処理、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設工事業	ボイラ事業	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	9,377	1,113	10,490	—	10,490
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	27	48	76	(76)	—
計	9,404	1,162	10,566	(76)	10,490
セグメント利益	915	4	919	2	922

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設工事業	ボイラ事業	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	8,458	1,652	10,110	—	10,110
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	71	47	118	(118)	—
計	8,529	1,699	10,229	(118)	10,110
セグメント利益	644	53	697	2	699

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況

a. 受注高

区 分	2020年3月期 第1四半期		2021年3月期 第1四半期		対前年同期 増減	2020年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%		金額(百万円)	%
建設工事業	9,919	87.7	10,191	93.3	271	43,528	91.6
ボイラ事業	1,387	12.3	728	6.7	△658	3,971	8.4
合 計	11,306	100.0	10,919	100.0	△386	47,499	100.0

b. 売上高

区 分	2020年3月期 第1四半期		2021年3月期 第1四半期		対前年同期 増減	2020年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%		金額(百万円)	%
建設工事業	9,377	89.4	8,458	83.7	△918	45,475	85.7
ボイラ事業	1,113	10.6	1,652	16.3	538	7,597	14.3
合 計	10,490	100.0	10,110	100.0	△380	53,073	100.0

c. 受注残高

区 分	2020年3月期 第1四半期		2021年3月期 第1四半期		対前年同期 増減	2020年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%		金額(百万円)	%
建設工事業	15,838	68.3	15,081	85.7	△756	13,348	79.5
ボイラ事業	7,335	31.7	2,511	14.3	△4,824	3,435	20.5
合 計	23,173	100.0	17,592	100.0	△5,581	16,783	100.0